

授業科目名・形態	社会学	講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	渡部 高明		実務経験の有無	無	開講期	1～2年前期

【授業の主題】

社会学とはどのような学問かを講義します。そのために、社会学の基礎理論として、個人と社会の関係に関する分析法を学ぶことを主題とします。社会学の変遷のほかに、とりわけ家族社会学、地域社会学、法社会学や医療や福祉に関する社会学的分析を学びます。さらに、現代的問題に関しても様々な方向から考え方を提示していきます。

【到達目標】

社会学的分析方法を養うことを目標としますが、おおむね講義形式でテキストの理解を中心におこないます。今後、看護や福祉の仕事に就いたとき、それを取り巻く社会を客観的に考える力を養います。

【授業計画・授業内容】

- 第1回 社会学とは何か
- 第2回 社会システム
- 第3回 社会変動
- 第4回 人口からみた社会変動
- 第5回 法と社会システム
- 第6回 生活の理解
- 第7回 家族の社会学
- 第8回 地域の社会学
- 第9回 社会的行為
- 第10回 社会的役割
- 第11回 社会集団と組織
- 第12回 社会的ジレンマ
- 第13回 社会問題のとらえ方
- 第14回 社会学と社会問題
- 第15回 共生社会と権利

【授業実施方法】

基本的に講義形式で行う。時に資料に関するディスカッションを行う。

【授業準備】

講義範囲のテキストを読んでください。

【主な関連する科目】

社会福祉概論Ⅰ 社会保障論Ⅰ

【教科書等】

新・社会福祉士養成講座『社会理論と社会システム』（中央法規）

【参考文献】

授業でその都度提示する。

【成績評価方法】

1) 筆記試験 70% 2) 課題レポート・授業参加態度等 30%により総合的に評価します。

【学生へのメッセージ】

自分の置かれている状況を客観的に考えられるようにしましょう。社会に目を向けるように、日頃からニュースや新聞記事をみる習慣、疑問なことや考えたことを、書き留めて置く習慣が出来ればよいと思います。